

平成 29 年度 第 1 回千葉県ダブルダッチ協会 会議 議事録

開催日：平成 29 年 7 月 2 日

会場：翔洋学園高等学校千葉学習センター

参加者

トシタカ（おしゃらぐ Vibse）
あかね（おしゃらぐ Vibse）
しょーいち（超三流／STEPUP）
西川（STEPUP 大人）
TAKA（AT-OUT）
東（びょん）
フカイシュン（びょん）
みわ（なわ遊ぼう会）
アラキクミ
江尻（Steel）
まお（STEPUP 大人）
さなか（AX 元会長）
カタクン（埼玉県協会／RoCo）
小沢（RoCo）
タナカ（藤一）
ゆーいち（AT-OUT）

以上

※通称表記・敬称略

【議題】

— 報告・告知 —

- ・ 代表者会議参加報告
- ・ 平成 29 年度ジェフコラボイベント進捗報告
- ・ 平成 29 年度「第 7 回チャレンジダブルダッチ in ちば」進捗報告
- ・ DDFFC 告知（AX さなかより）
- ・ groovy vol.5 告知と協力依頼（groovy 実行委員会より）

— 協議（ディスカッション） —

JDDA 依頼「ダブルダッチチャレンジ in○○」について

【代表者会議参加報告】

- ・ 代表者会議にはトシタカ、西川、TAKU の 3 名が参加
- ・ 去年は Let's Play Doubledutch をやるようにとのお達しがあったが、今年はダブルダッチチャレンジを各県でやるようにと依頼があった。
→従来との違い：実施する場合 JDDA から補助費(5 万円)が支給される。
スピードの計測やパフォーマンスの競技会が必要。だがその他中身は何でも良い。

【平成 29 年度ジェフコラボイベント進捗報告】

- ・ 例年のタイミングでは実施できないが、夏休み以降改めて調整中

【DDFFC 告知】（→勝手にそう呼ばれていたがこのイベントがダブルダッチチャレンジ in 千葉になった）

- ・ 7 月 22 日(土) @検見川浜真砂コミュニティセンター 13:00~17:00
- ・ びょん、ReiB、AX が中心となって進めていたがそれ以外の方も参加可能。
コンセプトは交流→ちょっとした内容の案を教えて欲しい。

[挙げられた案]

- 1 抜け大会/3 抜けペットボトル/大縄のダブルダッチ/ミニデモ大会/ダブルダッチのリレー など
- ・ 名前も考えて欲しい（最終的にダブルダッチチャレンジ in 千葉になった）
- ・ パフォーマンスの時間もある。
- ・ 千葉県じゃなくてもよい。
- ・ 1 年生じゃなくても出られる。

【groovy vol.5 告知と協力依頼】

- ・11月18日(土) @千葉市民会館
- ・例年より少し遅め。ほぼ同じだけど、違うところもある。
- ・コンセプトの振り返り→今年のテーマは「表現したい思い」
- ・変更点→ワンスアゲイン：アツイチームいくつに○付けても良いようにします。
 - 5周年記念：入場料タダ…参加する人は1000円でOK
 - ※vol.6、500円になるけど、値上げじゃないからね！
- ・入場料無料の意図
 - 「表現したい思い」が更にダブルダッチと関係無い人にも伝播したらいいと考えている。
 - 公共機関にフライヤーを配置できる→大々的に告知してみようかな！！
 - お願い一つ目：出張パフォーマンスの際に groovy のフライヤーを配布してほしい
 - お願い二つ目：groovy を告知するイベントを打とうかな
 - CDDCvol.7 ができなかった枠で体験イベントをやろうかな！！
 - 参加、協力してもらえれば。

ディスカッション【JDDA 依頼「ダブルダッチチャレンジ in○○」について】

<前提>

- ・CDDA は情報共有の場
- ・プレイヤー自身が実現したいことを実現する器

①まず、どんなイベントが千葉にあったらいいか？について

「学生チーム」…やりたいことは自分達でもう作ってる！

→さなかのイベントをチャレンジダブルダッチ in 千葉にするのもアリ。

※勝敗がつくとモチベーションが上がる。(交流イベントの時に)

「大人1」…内容はダブルダッチチャレンジ in 東京の内容で良い。(基礎技の回数を競う)

競技会は初めてダブルダッチをはじめた子どもたちにとって良い。

「大人2」…ダブルダッチフェス。一番好きなイベントを出し合った結果、全部やる方向で考えた。

ストリートパフォーマンスステージ、3on3ステージ、年齢別キッズコーナー、

普段やれない場所でやる→千葉、埼玉、神奈川、茨城で持ちまわる。

※ニコニコ超会議のいちコーナーとか。

※そもそもダブルダッチチャレンジ in 東京とは？…ジャンプスルーやスライド、スピード、シャワーなどの回数競い。午前中に講習会もある。

②それぞれの課題・また、どんな関わり方ができるか？

「学生チーム」…フェスやるなら他の案は集約できる。(「ダブルダッチチャレンジ」か??)

関わり方は 参加すること。

「大人1」…フェスは楽しそうだし、すべてを集約できそう。

やるときの担い手が課題。→各地方協会(埼玉・神奈川・茨城)と協力して

一緒にやるなら人手も増えるのでは？

「大人2」…フェスをやるなら運営としてやれる。RoCoとしてもできるのでは？

名称は「ダブルダッチチャレンジ in フェス」にしてはどうか？

開催場所・時期・スポンサー

→幕張イオン？ポートタワー？ 埼玉スーパーアリーナ前のけやき広場？

神奈川のみなとみらいの赤レンガ？

→5月？

「TAKA・西川・トシタカ」…他と組んでやるフェスはいいが、JDDA を絡める必要があるか？

→JDDA 公認のイベントができるメリットは勝ち負けに「実績」がつくこと。

であれば学生(さなか)主体でやるイベントにその冠を付けてあげたらよいのでは？

→千葉としてのダブルダッチチャレンジ実施の実績にもなり、学生のイベントの支援

にもなる。

→学生(さなか)が企画検討中であった各団体の1年生を主な対象とした交流&パフォーマンスのイベントに計測の競技も追加し、ダブルダッチチャレンジ in 千葉として7月22日(土)に実施すると決定。

以上